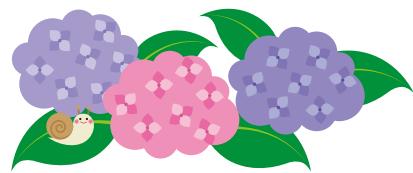


おおふなと 社協だより

ふれあいネットワーク



2017年 6月号



| | |
|-------------------------|-----|
| 【特集】つなぐ、広げる ボランティア活動… | 2~3 |
| みんなの支えあい傘… | 4 |
| 2017おおふなとボランティアフェスティバル… | 4 |
| 生き生きサロン小通… | 5 |
| 浴衣de屋形船… | 5 |
| おしらせ… | 6~7 |
| 輝き人… | 8 |

組



今月の表紙

くま がい のぼる たか こ
熊谷 昇さん・貴子さん
まこ あいと
茉子ちゃん・碧人くん
(9才) (1才)





平成28年 赤崎小学校・蛸ノ浦小学校手話教室の様子

災害が発生すると、被災地には災害ボランティア活動を支援する「災害ボランティアセンター」が設置されます。被災地の力になろうと現地住民以外の人々が来た際に、ボランティアとして受け入れ、必要な所へつなぐ機能は、災害ボランティアセンターの特徴です。

昨年は、熊本地震、台風10号豪雨災害、糸魚川市大規模火災等で災害ボランティアセンターが設置され、被災者支援が行われました。

ボランティアセンターの機能は災害時だけではなく、平時の取り組みにも生かされており、ボランティアを「したい人」と「してほしい人」を結びつけ、活動のサポートを行っています。また、ボランティア活動や市民活動に関する相談や情報提供も行っています。

平時のボランティアセンターでは、ボランティア活動を理解し、広めるために、ボランティアと福祉に係る次のような講座や支援を実施しています。

●ボランティア養成講座

①手話②点字③要約筆記④音声訳⑤災害ボランティアの養成講座を8月～11月に開催します。初心者でも気軽に参加できる内容で、ボランティアサークル会員が講師を務めます。

●福祉教育出前講座

学校や自治会等からの要望に応じて、学生や地域住民を対象に講座を行います。内容は、手話・点字等の体験学習、福祉の職場紹介等です。

●おおふなどボランティア活動連絡会の運営

おおふなどボランティア活動連絡会には33のボランティア団体・施設が所属しており、助成金の案内や交流会を実施しています。

●ボランティア保険

安心・安全にボランティア活動ができるよう、ボランティア活動保険やボランティア行事用保険の加入手続きを行っています。

●使用済み切手・書き損じはがき等の回収

廃車椅子を修理し、海外に寄附する「車いすフレンズ事業（岩手県社会協実施）」の輸送費捻出のために、使⽤済み切手等を回収しています。

このほか、福祉標語コンクール、高校生ボランティアスクール、地域

で育む福祉教育推進モデル等の事業を実施しています。

| |
|-------------------|
| 大船渡市ボランティア活動センター |
| 電話 090-17320-6504 |
| 平日 午前9時～午後5時 |

ボランティアの力が必要



村上さん

(音声訳オーブ
ハート、平成27年
度点字教室・音
訳教室修了)

子育てが一段落し、福祉関係のお手伝いをしたいと思つていたところ、社協だよりでボランティア養成講座の開催を知り受講しました。

講師のボランティアサークルの方から「一緒に活動しませんか」と声を掛けられ、迷いもありませんでしたが、できることから始めてみようと、サークルに入会しました。現在は、視覚障がい者への移動支援や読み聞かせ交流会、広報の音声訳のボランティアをしています。

当初は、相手との距離感がわからず戸惑いもありましたが、サークルの仲間のフォローもあり、次第に関わり方が分かるようになります。

また、実際に活動してみて、支援を求めている人がたくさんいる現状を知り、ボランティアの力が必要だと感じました。初めてのボランティアに不安がある方もいると思いますが、まずは一歩、踏み出してほしいです。



視覚障害者へお届けする「声の広報」録音作業



一人暮らし高齢者等 除雪作業が難しい方のボランティア

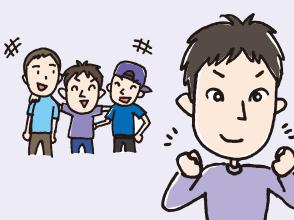
ボランティアについて こんなことありませんか…？



何かボランティアを始めてみたいけど、どんな活動があるの？



ボランティアにお手伝いして欲しい。



仲間を作って自分の活動を広げたい。

| 月 | 内 容 | 通 年 |
|-----|--|---|
| 6月 | ・福祉標語コンクール | ・ボランティア受付、派遣 |
| 7月 | ・2017 おおふなとボランティアフェスティバル ・ボランティア体験 in いわて | ・使用済み切手・書き損じはがき等の回収 |
| 8月 | ・高校生ボランティアスクール ・手話教室（～9月） | ・ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険加入受付 ・福祉教育出前講座 ・各種助成金案内 |
| 9月 | ・点字教室（～10月） | |
| 10月 | ・要約筆記教室 ・赤い羽根共同募金活動 | ちょっとボランティア！ |
| 11月 | ・音声訳教室 | 7月2日(日)に開催されるボランティアフェスティバルで毎年大好評のチャリティバザーを行います。ご家庭に眠っている未使用品がありましたら、大船渡市社会福祉協議会までご提供ください。 |
| 12月 | ・IBC ラジオチャリティミュージックソン募金活動 | |
| 1月 | ・おおふなとボランティア活動連絡会交流会 | ※昨年度、売り上げの一部を熊本地震義援金として寄付しました。 |
| 2月 | ・災害ボランティア養成講座 | |

ご利用ください みんなの支えあい傘



このロゴマークとスタンドが目印。ご自由にご利用ください。

大船渡市社会福祉協議会では、「困った時はお互いさま」の意識醸成を図ろうと平成18年から市内5ヶ所に「みんなの支えあい傘」を設置しています。持たずに外出して予期せぬ雨に遭遇したとき、誰でも自由に利用することができます。柄の部

遭遇したとき、誰でも自由に利用することができます。柄の部

分にロゴマークが貼付けされている緑色のビニール傘（一部、市民等から寄せられた傘も含まれています）で、たくさんの方が利用する公共施設等に設置しています。

無料で使用することができますが、次の方が使えるようになります。お気軽にご参加ください。また、当日は、大船渡市Y・Sセンターを無料開放しますので、併せてご利用ください。

○日時 7月2日(日)午前10時～
○場所 福祉の里センター交流



7月2日は

『2017 おおふなとボランティアフェスティバル』！



みんな友達コンサートの合唱では、歌声が会場に響きます。

- 設置場所 JR盛駅／ショッピングセンターサン・リア／岩手県立大船渡病院／大船渡市総合福祉センター／大船渡市Y・Sセンター
- 申込先 事務局 2710001
締切り 6月28日(水)

ボランティア活動の普及啓発や新たな仲間づくりを目的に、2017おおふなとボランティアフェスティバルを開催します。今

年は恒例のコーナーに加え、輪投

印）へ返却してください。設置場所に傘が不足している場合は大船渡市社会福祉協議会までご連絡ください。

○内容 ①みんな友達コンサート②ふれあい食堂（やきとり、とうもろこし、抹茶等）③ふれあい即売（施設製品販売）④ふれあい広場（子どもコーナー）⑤ボランティア体験コーナー⑥スタンプラリー⑦じょんけん大会⑧チャリティバザー⑨フリーマーケット⑩赤い羽根共同募金コーナー⑪ボランティア・NPO団体紹介○バザー品提供のお願い

今年は設置場所を増やし、利便性を高めたいと考えておりますので、設置についてご協力いただける施設等があればご連絡をお願いします。

○毎年大好評のチャリティバザーは、市民の皆様からご提供いただいた品物により運営しています。ご家庭に眠っている未使用品がありましら、大船渡市社会福祉協議会までご提供ください。

○フリーマーケット出店者募集 出店を希望する方は事務局までご連絡ください。出店料は1区画1,000円です。

みんなで生き生き、楽しく 「生き生きサロン小通」



毎月、たくさんの住民が公民館へ集まり、笑い声に包まれます。

日頃市町小通地域では、毎月1回「生き生きサロン小通」を開催しています。平成26年に陽だまりサポートが地域交流のきっかけとして立ち上げ、平成27年からサロンの企画と運営は地区的健康推進員である船野さんを中心に8名の方々が担っています。現在は参加者からの会費のほか、会場や運営費の一部を地域公民館に支援してもらい、自主運営しています。

この日も月に1回のサロンを楽しみにしていた住民18名が公民館へ集まつてきました。小通地域では毎月ゲスト講師を招き、体操や講話を行っています。5月は、震災後、大船渡へ移住し、現在も支援活動を続けている3・11いわて教会ネットワークの齋藤満さんを講師に、リズムに合わせながら歩行する「ふまねっこ運動」で笑い合いました。参加者のなかには、震災で日頃市町に転居してきた方もいます。震災前大船渡町に住んでいた新沼節子さん（69歳）は、「健康のため散歩のほかに、みんなと交流する場が欲しかった。この人たちは人柄があつたかく助けられます」と話します。船野さんは「毎月内容を考えるのは大変だけど、できるだけ気を使わないようにみんなで樂しみながら継続してやっていきたい。地域の男性にも参加してもらいたい」と今後の意気込みを力強く話してくれました。

この日も月に1回のサロンを楽しみにしていた住民18名が公民館へ集まつてきました。小通地域では毎月ゲスト講師を招き、体操や講話を行っています。5月は、震災後、大船渡へ移住し、現在も支援活動を続けている3・11いわて教会ネットワークの齋藤満さんを講師に、リズムに合わせながら歩行する「ふまねっこ運動」で笑い合いました。参加者のなかには、震災で日頃市町に転居してきた方もいます。震災前大船渡町に住んでいた新沼節子さん（69歳）は、「健康のため散歩のほかに、みんなと交流する場が欲しかった。この人たちは人柄があつたかく助けられます」と話します。船野さんは「毎月内容を考えるのは大変だけど、できるだけ気を使わないようにみんなで樂しみながら継続してやっていきたい。地域の男性にも参加してもらいたい」と今後の意気込みを力強く話してくれました。



浴衣を着て、屋形船で素敵な出会いと美味しい料理を楽しめませんか。

今年の夏もあなたの出会いを応援します

「浴衣 de 屋形船」



申込QRコード

どについて学ぶことができます。
女性は美容師が着付けとヘアセットを行いますので、着付けやヘアアレンジが苦手な方でも安心して参加できます。

○日時 7月29日（土）
○受付 男性 午後4時15分～
女性 午後3時30分～

大船渡市社会福祉協議会では、若者の定住促進および少子化対策の取り組みとして、出会い系事業を実施しています。今年度の第一弾は、昨年度カツプル6組成立の好成績を収めた「浴衣de屋形船」を開催します。

浴衣を着て屋形船に乗り、夜の大船渡湾を周遊しながら新たな出会いを探してみましょう。乗船前に男性はセミナーを受講し、コミュニケーション方法な

○場所 大船渡屋形船「潮騒」
※男性のセミナー、女性の着付け・ヘアセットは大船渡市総合福祉センターで行います
○参加対象および人数 49歳までの独身男女各15人
※浴衣の着用が申込条件となります。（男性は甚平も可）
※申込多数の場合は抽選を行います。

○参加費 3,500円
○申込方法 ポスター・チラシおよび本会ホームページに記載のQRコードを読み取り、申込みフォームより申し込んでください。

○申込期間 6月20日（火）～7月21日（金）
6月20日（火）～7月21日（金）

おでかけひろば日程（7月）

| 開催日 | 会 場 |
|--------|------------------|
| 1日(土) | カメリアホール |
| 8日(土) | 居場所ハウス |
| 11日(火) | 大船渡地区公民館 |
| 26日(水) | カリタス大船渡 地ノ森いこいの家 |

ママのためのヨガ教室

家事や育児で疲れた体と心をほぐす、ゆったりヨガ教室です。ジャージなど動きやすい服装でお越しください。お子さんと一緒に参加できます。

日 時 7月29日（土）
午前10時～正午
会 場 大船渡市Y・Sセンター（教養娯楽室）
参加費 無料
講 師 佐藤頼子さん（ヨガインストラクター）
持参品 ヨガマットまたは大きめのバスタオル、飲み物、汗拭きタオル

『ハグモミ』ワークショップ

「ハグモミ」は、誰でも簡単にできるボディーケアです。ハグするようにモミモミしながら親子でお話ししましょう。

日 時 7月6日（木）
午前10時30分～午前11時30分
会 場 大船渡市Y・Sセンター（つどいの広場）
参加費 無料
講 師 下川美幸さん（ハグモミインストラクター）



*寄附・寄贈物品受入報告

5月に、次の方々からご寄附をいただきました。ありがとうございました。

復興支援金

ダンス同好会はまらっせ気仙様
甫嶺防火婦人クラブ様
長洞地域公民館様
連合栃木わたらせ地域協議会様

一般募金

新沼宗夫 様

「募集」「イベント」「お知らせ」など
暮らしに役立つ情報を
お届けします。



申込・ 大船渡市社会福祉協議会
問い合わせ先 電話 0192(27)0001(代表)

*支えあいまちづくり事業情報

陽だまりサロン

誰でも参加できるサロンです。ご近所お誘いあわせのうえ、お近くのサロンへお越しください。
時 間 午前10時～正午(猪川地区公民館でのサロンは午後1時まで)
内 容 血圧測定、軽体操、ゲーム、手芸、お茶っこなど

陽だまりサロン日程（7月）

| 開催日 | 会 場 |
|--------|--------------|
| 5日(水) | 崎浜公民館 |
| 7日(金) | 吉浜地区拠点センター |
| 11日(火) | 碁石コミュニティセンター |
| 19日(水) | 鷹生公民館 |
| 21日(金) | 下中井公民館 |
| 25日(火) | 猪川地区公民館 |
| 27日(木) | 崎浜公民館 |
| 28日(金) | 綾姫ホール |

第34回大船渡市社会福祉大会

長年にわたり社会福祉の発展に尽力された方々の表彰や社会福祉推進校の実践発表を行う社会福祉大会を開催します。どなたでも参加できますのでお気軽にご参加ください。

日 時 7月22日（土）
午後1時30分～午後4時00分
会 場 三陸公民館
内 容 表彰、実践発表（末崎中学校、綾里中学校、吉浜中学校）

*子育て関連情報

おでかけひろば 親子でOK

子育て親子の交流の場です。カメリアホールでの「おでかけひろば」は、慢性疾患等で自宅療養中のお子さんと家族が対象です。
時 間 午前10時～正午(大船渡地区公民館での「おでかけひろば」は、午後1時30分～午後3時30分)

*大船渡市Y・Sセンター情報

Y・Sセンター無料開放

2017ボランティアフェスティバルの開催に伴いY・Sセンター館内を一部無料開放いたします。この機会に是非ご利用ください。

日 時 7月2日(日)
午前9時00分～午後8時00分
対 象 プール、浴室、トレーニングルーム
遊戯室

*岩手県福祉人材センター情報

介護のしごと相談

キャリア支援員が福祉の職場に就職したい方などの相談に応じます。相談は、事前予約の方を優先します。

介護のしごと相談(7月)

| 開催日 | 会 場 | 時 間 |
|--------|---------|------------|
| 3日(月) | Y・Sセンター | 午前 9時～午後4時 |
| 6日(木) | ハローワーク | 午前10時～正午 |
| 10日(月) | Y・Sセンター | 午前 9時～午後4時 |
| 20日(木) | ハローワーク | 午前10時～正午 |
| 24日(月) | Y・Sセンター | 午前 9時～午後4時 |
| 31日(月) | Y・Sセンター | 午前 9時～午後4時 |

申込・問い合わせ先

岩手県福祉人材センター・坂本さん、電話
080-8201-0200

今月の表紙

熊谷 昇さん
貴子さん
茉子ちゃん(9才)
碧人くん(1才)
(大船渡町在住)

震災後大船渡北小学校の校庭で行われる初めての運動会。

茉子ちゃんは「徒競走を最後まで頑張りました」と話してくれました。

□7月号課題 「雑詠」

□締め切り
7月5日(水)必着。
1人1句。
(自信作をひとつ)
はがき使用。

□投句先
立根町字下欠125-12
「Y・Sセンター」内
大船渡市
社会福祉協議会
「ふくし川柳」係

□その他
作品によっては、添削する場合もあります。投句者の氏名にはフリガナをつけてください。

*老人クラブ情報

第43回大船渡市老連親睦交流大運動会

老人クラブ会員および市内在住高齢者の健康と生きがいを高め、参加者同士の交流を図ることを目的として大運動会を開催します。60歳以上の方であればどなたでも参加できます。会員以外で参加を希望する方は市老連事務局へお申込みください。

日 時 7月7日(金)※雨天の場合翌日
午前10時～午後3時00分
会 場 三陸総合運動公園はまなす



大船渡市社会福祉協議会 会費納入のお願い

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき全市町村に設置された、住民のみなさまとともに地域福祉活動に取り組む社会福祉法人です。社会福祉協議会の活動は、住民、団体のみなさまからの会費のほか、市からの受託金、補助金などによって支えられており、地域福祉活動やボランティア活動を推進する財源として活用させていただいております。よりよい地域福祉活動推進のため、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

会費額 1,000円(年額)

(7月5日より各地域の行政連絡員さんに取りまとめをお願いする予定です。)



「ふくし川柳」

課題 「風鈴」 富谷英雄選

空き家には風鈴だけが残される
風鈴を騒音と言う人もいる
さわやかな風鈴の音に癒される
風鈴に風の戯れリズミカル

大・中村 祥夫
越・平田 栄夫
吉・佐藤アサ子
千葉 元子

『佳作』
風鈴が 心の掃除 してくれる

大・岩渕ヨシエ

(評)「心の掃除」とは、誠に上手い表現だ。風鈴の音を聴いて心もきれいになつた作者は、きっと明るい方だと想像できる。



輝き人

かん の 野 一 馬 さん (17歳)

大船渡町在住。岩手県立気仙光陵支援学校高等部3年。平成28年全国障害者スポーツ大会「希望郷いわて大会」少年男子1組金メダル。第19回岩手県障がい者スポーツ大会ボウリングの部金メダル獲得。



4つの金メダル獲得！

●両親の影響で始めたボウリング

小さい頃から、お父さんとお母さんのボウリングの練習に連れて行ってもらいました。その影響で少しづつボウリングに興味を持つようになり、小学2年生の時に初めてボールに触り、投げさせてもらいました。その時はボールが重くて思うように投げることができませんでした。でも、練習するうちに楽しいと思うようになつていきました。

小学3年生の時にコーチに出会い、止まらないで投げるこいや、目線などを教えてもらつたことで、少しづつ上手になつていきました。

●初めての「大会」でメダル獲得

小学4年生で初めて大会に参加しました。会場には人がたくさんいて、練習と違つてドキド

キしましたが、メダルをもらうことが出来ました。

大会には、いろんなところから選手が参加するので、その中から友達ができることも楽しみの一つです。盛岡にライバルがいるので、負けないよう練習を積んで大会で再会することを楽しみにしています。

●高得点を取るために

ボウリングの楽しさは、自分の投げたボールがうまくピンを倒し、得点がどんどん上がっていくことです。一投目で倒れたピンの位置によって、ストレートだけでなくカーブを投げて残りのピンを倒し、ハイスコアを目指します。近くにボウリング場がないので、練習は月に2回しかできませんが、プロ選手の試合をテレビで見て、投げ方や

力の入れ具合などを参考にしています。特に姫路選手が大好きで目標にしています。

●やっせのボウリングが好き

練習や大会でうまくいかなかつたときに、ボウリングを続けるのが嫌になることもあります。ですが、お父さんやお母さんが応援してくれたので今まで続けられました。

10月には愛媛で開催される全国大会があるので、出場できるように頑張つて練習をしていきたいです。今年度で高等部を卒業しますが、卒業後もずっとボウリングを続けていきたいです。

